

# 平成28年度 学校経営の全体計画

## 校 訓 自主・敬愛・剛健

### めざす生徒像

・ 進んで学ぶ生徒 ・ 思いやりのある生徒 ・ たくましい生徒 ・ 郷土を愛する生徒

**保護者の願い**

- ・ 確かな判断力を持った子ども
- ・ 豊かな感性と思いやりのある子ども
- ・ 自信をもって粘り強く物事にあたる子ども
- ・ 着実に努力できる子ども
- ・ 自ら学び、考える力を持った子ども

**今年度の教育目標**

**自主、自治、自立**  
自分で考え、相談し、自分たちでつくる学校

**人 権**  
自分と同じように相手を大切に考える生徒

**凡事徹底**  
あたりまえのことができる規範意識と実行力

**めざす教師像**

- ・ よく話をきく教師
- ・ 学び続ける教師
- ・ 温かくきびしい教師
- ・ 地域に根ざす教師

### 教師の重点目標

**①生徒理解**

子どもにより添う姿勢  
いつでも相談の心得

**②凡事徹底**

あたりまえをあたりまえに  
続ける力を育てる

**③協同実践**

チーム南郷  
情報共有

**④人権意識**

教師の丁寧な言葉遣い  
大切な子どもの命

**安心・信頼感のある学校づくり**

- ・ 子どもが安心して学べる環境づくり
- ・ 地域に開かれ、自信のもてる学校づくり
- ・ 家庭、地域との適切な役割分担と連携が強化できる学校づくり
- ・ 地域人材や地域の教育資源の活用できる学校づくり

★ 2つの教師義務 → 危険回避義務 → 結果予見義務

**家庭との連携重視**

- ・ P T A 活動の充実
- ・ 保護者懇談会の充実
- ・ 子育て支援の充実
- ・ 校長室だより、学年学級通信、HP等の充実
- ・ 家庭学習の手引きの活用

★ 開かれた学校づくりの推進

各教科指導の工夫	総合的な学習の時間の充実	道徳教育の深化・充実	特別活動の充実・強化	個に応じた特別支援教育
<ul style="list-style-type: none"> <li>◎生徒が主体となる魅力的な授業づくり</li> <li>◎自主的な学習習慣の定着</li> <li>◎生徒の練り合いがある授業づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎体験活動の積極的な設定</li> <li>◎課題発見、問題解決等の資質や能力の育成</li> <li>◎地域の歴史と文化を生かした学習と地域連携</li> <li>◎様々な大人や、異年齢とのふれあいのある活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎人間尊重、生命尊重の姿勢、態度育成</li> <li>◎人権を理解し尊重する態度</li> <li>◎よりよい校風の自主的創造</li> <li>◎よりよい生き方についての具体的な考えの深化</li> <li>◎道徳的実践力、判断力の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎集団への所属感、社会性、自立への意欲、人間としての生き方等について自覚の育成</li> <li>◎係や班活動の活発化と自治的な運営、教室環境の整備</li> <li>◎各専門委員会の主体的な活動推進</li> <li>◎ボランティア活動、地域行事を通し、地域に根ざした自主的な生徒会活動の継続、推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎生徒の思いや個性を尊重し、互いに受け入れる豊かな感性を身につける</li> <li>◎自立に必要な基礎学力をつける</li> <li>◎社会生活に必要なルールやマナーを理解させ、基礎的な力をつける</li> <li>◎まわりの人の気持ちを考えさせたり、人と協力しようとする姿勢を育てる</li> </ul>

学年経営の充実 (学年目標)		
1 年	2 年	3 年
<p>いつかはみんなが世のため人のために役に立つ大人になる</p> <p>①「中学生となり！いつでも進路実現に向けて頑張る学年」</p> <p>②「中学生となり！いつでも正しい身なり・態度MAXの学年」</p> <p>③「中学生となり！いつでも思いやの心で事故・ケガ・いじめ0の学年」</p>	<p>1 心身の安定を欠く時期ではあるが、日常の課題を主体的に解決していくことで、自立へと歩ませ、中堅学年として充実した集団に育てる</p> <p>2 ひとりひとりの良さを認め、仲間を大切にする支援の関係づくりを目指す</p> <p>3 授業を大切にし、自ら課題を見つけ、学習や行事に主体的に取り組む生徒を育てる</p>	<p>・ 3年間の総括の年として今までの体験学習や家庭生活を通して培ったあいさつと感謝の気持ちを卒業後も忘れることなく自立できる人を育てる。</p> <p>・ 授業や補充を通して、やればできる、という自信や自尊感情を持つことによって自主的に生きていこうとする人を育てる。 三つの「み」 見守る・見逃さない・見捨てない</p>